

■IAEA : 今後 5 年で 4 カ国以上が原子力発電所建設に着手か

国際原子力機関（IAEA）高官は 2014 年 2 月 13 日、福島事故による原子力開発のスローダウンにもかかわらず、今後 5 年間に、4 カ国以上が初めての原子力発電所の建設を開始するだろう、と語った。また、この 2 年間でアラブ首長国連邦とベラルーシで初の原子力発電所の建設が始まっていること、バングラデシュ、ヨルダン、トルコ、ポーランドの計画について触れた。IAEA は 2013 年、原子力発電の長期見通しを 3 年連続で下方修正している。ベネズエラのように福島事故後に断念した国もあるが、原子力に関心を示している国は 30 カ国以上に上るという。